

## 庁議記録

日 時 平成30年4月25日（水）

13:00～13:25

場 所 テレビ会議室

### 【阿部副知事】

それではただいまから、庁議を開催いたします。

早速議事に入りたいと思います。まず、危機管理監から「大型連休の気象状況と危機管理体制について」説明をお願いいたします。

### 【橋本危機管理監】

危機管理監の橋本でございます。大型連休の気象状況と危機管理体制につきまして、ご説明したいと思います。まず、はじめに4月9日（月）に、危機管理センターにおいて災害対策本部指揮室訓練等を実施しましたほか、地方本部指揮室訓練についても、順次実施いただいているところであり、参加いただいた各部局及び各振興局には感謝申し上げたいと思います。

定期人事異動における新たな体制での危機管理業務を早期に習熟するためのこうした訓練は、来年以降も継続していきますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

さて、28日から大型連休に入ることになりますが、[資料1](#)「ゴールデンウィーク前半にかけての気象状況」をご覧くださいと思います。札幌管区気象台によると、連休前半の気象状況は、「晴れる日が多く、気温は平年並みか平年より高く、地域によってはかなり高くなる所もある」とのことです。また、資料にはございませんが、連休後半につきましては、「低気圧が通過する可能性はあるが、大きな崩れはない」との見込みをいただいております。いずれにしても、それぞれ最新の気象情報に、常に注意をはらっていただければと思ひます。

4月14日土曜日早朝でございますが道東で震度5弱、昨日も震度4の地震が発生しております。幸い大きな被害はございませんでしたが、大規模災害はいつ発生するかわかりません。また、暖かくなり、登山をされる方、特に山菜採り遭難の増加も懸念されます。また、資料裏面にも記載しておりますが、雪解けによる川の増水や土砂災害といったことが懸念される時期であります。各部局及び各振興局におかれましては、連休前に連絡体制やそれぞれの役割について、ご確認いただき、危機管理に関する体制に万全を期していただくようお願いいたします。なお、危機対策局におきましては、連休中も、常に2人の職員が出勤していることから、何かの際は、昼夜問わず速やかな連絡をいただければと思ひます。以上でございます。

### 【阿部副知事】

この件に関しまして、何かご発言等ございますでしょうか。

それでは次に、総合政策部長から北海道総合計画推進本部の議題として、「北海道総合計画の推進について」説明をお願いいたします。

### 【小野塚総合政策部長】

総合政策部の小野塚でございます。本日のこの庁議は、北海道総合計画推進本部の会議を兼ねて開催しておりますけれども、平成28年4月にスタートいたしました総合計画の推進状況につきましてご報告させていただきます。

まず[資料2-1](#)をご覧くださいと思います。総合計画の推進管理に当たっては、毎年度の政策評価を通じまして、政策体系に沿って推進する106の施策について、計画に掲げる指標の進捗状況をはじめ、

重点戦略計画や特定分野別計画などを含めた推進状況の一体的な管理を行っております。平成28年度及び29年度の政策評価では、「概ね順調に展開」されている施策が半数以上、これは全体の約60%を占めておりますけれども、一部の施策につきましては、目標の達成に向けて必要な取組が展開されておりますものの、指標の達成状況が低いなど、「課題はあるが引き続き推進」していくとなった施策もございます。このため、より効果的な取組の検討など、総合計画のめざす姿の実現に向けて着実に取組を進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

次に、[資料2-2](#)をご覧くださいと思います。総合計画では73の指標を設定しておりますが、このうち、16の指標については、特定分野別計画の改訂などに伴いまして、目標値の変更を行っております。それらの変更した指標については、最新データの反映などによるものでありまして、それぞれ、「目標値の変更理由」の欄に、その理由を示しております。

また、[資料2-3](#)をご覧くださいと思います。ここでは、総合計画に設定している指標につきまして、目標値を変更したものを含め、それぞれ、計画策定時の現状値、直近の実績値、目標値に対する進捗率を一覧表で整理しておりますので、後ほどご確認をお願いしたいと思います。

以上、総合計画の推進状況について、ご説明を申し上げましたが、総合計画の着実かつ効果的な推進に向けまして、全庁一丸となり、取組を行っていくことが重要となりますので、引き続き、各部、各振興局の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。以上でございます。

#### 【阿部副知事】

この件に関して、この件に関しまして、ご発言等ございますでしょうか。それでは続きまして、同じく、総合政策部長から「北海道におけるSDGsの推進について」、「北海道150年事業の推進について」、そして「G20観光大臣会合の道内開催について」併せてご説明をお願いいたします。

#### 【小野塚総合政策部長】

まず、「北海道におけるSDGsの推進について」でございます。「持続可能な開発目標」、いわゆるSDGsの達成に向けた取組を全庁一丸となって進めていく必要がございますので、お手元の資料に沿ってご説明を申し上げます。

まず、[資料3-1](#)をご覧ください。SDGsにつきましては、資料の下段にロゴマークを示しておりますが、2015年に国連で採択された国際社会全体の持続可能な開発目標であり、17のゴールと169のターゲットについて、2030年までの達成をめざして取り組んでいくものでございます。

我が国におきましても、昨年12月に改訂された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」におきまして、自治体がSDGsを推進することが重要と位置付けておりまして、道としても積極的に取り組むこととしているところでございます。

その推進にあたりましては、まず、この資料左側の ①推進体制の整備等 についてであります。本日の庁議におきまして、全庁横断的な推進体制として、知事をトップといたします「北海道SDGs推進本部」を設置したいと考えております。この本部のもとで、年内を目途に、仮称ではございますけれども「北海道SDGs推進ビジョン」を策定し、将来のあるべき姿やゴール等を示し、道内の多様な主体の方々と共有を図りながら、取組を進めて行く考えでございます。なお、ビジョンの策定にあたりましては、多様な分野でSDGsを実践しているステークホルダーに参画いただく懇談会を設置いたしまして、ご意見も伺いながら検討を進めていきたいと考えております。次に、右側の ②SDGs推進に向けた取組についてでございます。昨年度末に、SDGsのそれぞれのゴールと各部局の施策との関係について、整理をお願いしていたところでございますが、具体的な施策展開に当たりましては、今後、多様なステークホルダーとも連携・協働しながら、関連するゴールの達成に向けまして、取組を積極的に推進していただきたいと考えております。また、SDGsの取組は、道民の方々に、まだ十分に浸透している状況にはないもの

と考えられますので、各部・各振興局においても、150年事業など様々な機会を活用しながら、イベントでの情報発信など、積極的な普及啓発をよろしくお願いいたします。

次に、[資料3-2](#)をご覧くださいと思います。さきほど申し上げました「北海道SDGs推進本部」の設置要綱の案でございますが、この推進本部は、第1の「目的」のところにありますように、SDGsの達成に向けて、道民の皆様と力を合わせながら、着実かつ効果的な取組の展開を図るため、設置することとしておりまして、第2の「所掌事項」のとおり、SDGsの推進に係る企画・調整や、SDGsと総合計画等との一体的な推進を行っていくものでございます。本部の構成は、知事を本部長に、本部員は「庁議」の構成員を基本といたしまして、幹事会を設置して、必要な情報共有や連絡調整を図ることとしております。なお、4月1日付けで総合政策部政策局計画推進課内に新たに「SDGs推進グループ」を設置しております。計画推進課を事務局としております。

SDGsの詳細や国の取組などにつきましては、[資料3-3](#)にまとめてございますので、後ほどご覧いただきたいと思います。SDGsの推進に向けた今後のスケジュールにつきましては、随時、幹事会で情報共有しながら、取組を進めさせていただきますが、先ほど申し上げましたとおり、平成30年中を目途に、道としてのビジョンを策定したいと考えておりまして、世界とともに歩む、持続可能な地域づくりを進めていくためにも、全庁一丸となって推進していくことが重要となりますので、引き続き、各部・各振興局のご理解とご協力をお願い申し上げます。SDGsの関係につきましては以上でございます。

次に、北海道150年事業についてでございます。3月の実行委員会の総会で、150年事業の「事業計画」が承認されておりました、お手元に、[資料4](#)として概要版をお配りしております。まず、2ページをご覧くださいと思います。実行委員会では、8月5日に、北海きたえーるで記念式典を開催いたします。この前後の7月14日から8月26日までを「北海道150年ウィーク」としまして、食、アート、音楽などをテーマに、様々な主体が、記念のイベントなどを実施することとしております。式典などの詳細につきましては現在検討中でありまして、確定次第、皆様にお知らせしていく予定としております。

次に、4ページをご覧くださいと思います。この中段より下に書いてございますけど、全道各地で各部局、振興局、市町村及び各団体など、様々な主体が実施する「北海道みらい事業」につきましては、計画策定時点では678事業でありましたものが、4月23日現在で718事業が登録されておりました、個々の取組への企画支援などに感謝申し上げたいと思います。一方で、みらい事業が実施される地域に偏りが見られるところがございます、事業計画に示してございます「道民一体となって北海道を盛り上げよう」という150年事業の基本姿勢を考えると、全道各地で関連の取組が行われることが大切と考えております。特に、各振興局におかれては、市町村や団体等の方々に対し、みらい事業の実施に向けた助言や働きかけを行うなど、積極的な対応をお願いいたします。また、各部局・各振興局の皆様自らも、地域と連携しながら、取組を積極的に進めていただいて、多くの方々の心に残る記念事業が全道各地で展開されるよう、重ねてお願い申し上げます。150年事業の関係は以上でございます。

次に、来年開催されますG20観光大臣会合について、ご説明申し上げます。[資料5](#)をご覧くださいと思います。2019年のG20首脳会合は、日本で開催されることが従前より決定しておりまして、併せて関連閣僚会合を全国各地で開催することが計画されておりましたが、道、倶知安町、北海道観光振興機構による誘致活動が実を結びまして、去る4月2日に倶知安町における観光大臣会合の開催が決定されました。道内で開催される大型の国際会議としては、2010年に開催されたAPEC貿易担当大臣会

合以来となります。資料5にあります通り、会合の開催日程につきましては2019年の春から秋の間で2～3日程度と想定されておりまして、開催場所は倶知安町で、出席者はG20諸国の観光大臣のほか、民間の旅行業団体など関連する団体の代表クラスが参加する見込みとなっております。具体的な内容は今後決定されていくこととなります。

次に、道の対応についてでございますが、本会合の開催準備のために、庁内での連絡調整・情報共有が必要となりますので、まずは、庁内連携体制を整備していきたいと考えております。また、関係する自治体や団体との官民連携組織も立ち上げまして、会合の開催に万全を期すための受入体制の整備はもとより、関連事業といたしまして、気運醸成や地域の魅力を発信する取組をオール北海道で進めてまいる考えでございます。本会合が、観光立国を目指す本道としても実り多い国際会議となりますよう、各部局及び後志をはじめ各振興局におかれては、ご理解とご協力をお願いいたします。私からの説明は以上でございます。

### 【阿部副知事】

はじめに説明のあった「北海道におけるSDGsの推進」に関しまして、今後の進め方、そして推進本部の設置要綱について何かご発言等ございますでしょうか。なければ、案のとおり決定することといたします。他の件に関しまして、何かご発言等ございますでしょうか。予定していた議題は以上でございますが、その他、この機会に発言があればお願いをしたいと思います。それでは最後に、知事から一言お願いいたします。

### 【高橋知事】

お疲れ様でございます。高橋です。今日はゴールデンウィークの直前の庁議ということで、多くの議題について発表がありました。

まず、危機対策であります。このことは、ゴールデンウィークが有る無しに関わらず、常に我々職員は緊張感を持って対応することが必要だと思えます。そして、この危機対応という意味では、鳥インフルエンザについても、ぜひそれぞれの地域で緊張感を持って対応していただきたいと思えます。特に湖が多い地域の方がお気を付けいただければと思えますが、私の記憶の中でも、ゴールデンウィークの真っ最中に野鳥に鳥インフルエンザの陽性反応が出たことが確認されて、道庁全体に緊張感が走ったという経緯があったことを鮮明に記憶しております。こういった点も含めて、危機対策をよろしくお願いいたします。

それから、総合計画の進捗状況についても報告がございました。このことは、道政の今最も重視をして対応しなければならないことであります。全力で取り組んで参りたいと思えます。

SDGsの推進についても、推進本部の設置などを決めたところであります。各部、各振興局が主体的な行動をしていただきたい。このように期待をいたします。

同様のことは、150年事業についてもございます。総合政策部長からは各振興局ごとに斑模様があるという話がありました。これは、まだ担当の副知事さん、部長さんとも明確な議論はしていませんが、より良い150年事業を実施するに当たり、お金をかければよいということではないので、お金はできる限り局内の民間の方々などと知恵を出し合って出すことになると思いますが、私は、やはりそれぞれの振興局さんで競い合っていて、積極的な取組をしていただき、より評価の高い事業をやっていただいた局に対して、某かの私と副知事の4人くらいの想いを示すとかですね、何かそういうインセンティブをぜひ付けさせていただければなと思う次第であります。よろしく願いをいたします。

G20は、さきほどご報告ございました通り、2010年にAPECの貿易担当大臣会合を札幌で開催して以来の大規模なマルチの閣僚会合の誘致が成功したということでございます。ぜひ、皆様方と力をあわせて対処していきたい。このように思う次第であります。

最後であります。4月に入りまして職員の不祥事が2件立て続けにございました。そういった中で、

職員の不祥事に伴う道民の皆様の信頼を損なうことがないように、それぞれに声をかけあい、そして、それぞれの部下の方々にもご指導いただき、不祥事への対応にも徹底をしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。以上です。

**【阿部副知事】**

以上で庁議を終了いたします。